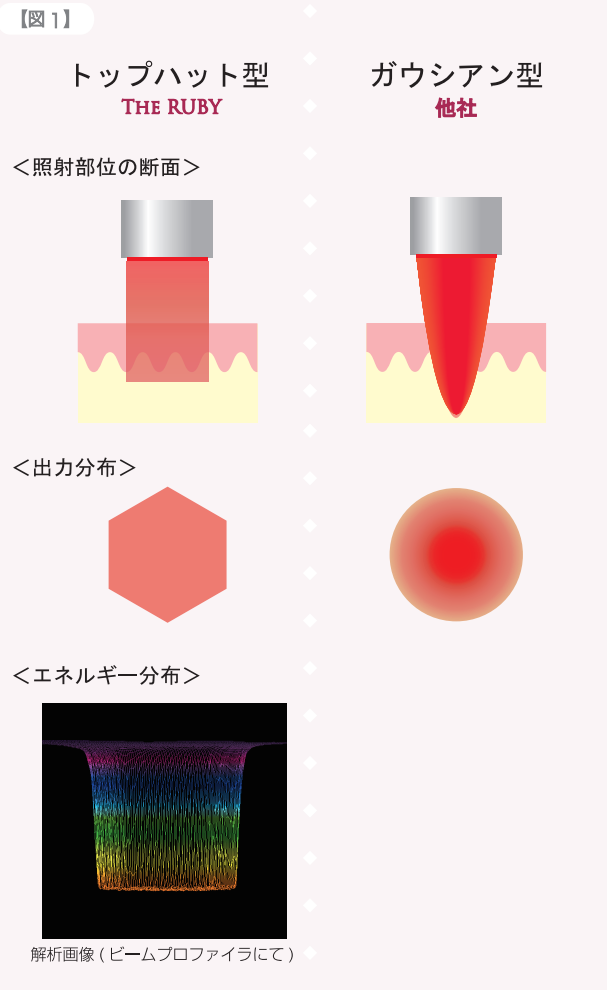
THE RUBY が、他のルビーレーザーに比べて最も優れているポイント

ビームモードが均一であるため、炎症性色素沈着の発生を出来るだけ抑えることができる。

カライドスコープを使用しているTHE RUBYの光は
トップハット型の均一なパワーモードです。
治療したときにできる病変部の創面がフラットになり、
治癒が早く、炎症が軽度ですみます。
一方、他のルビーレーザーに代表されるガウシアン型や
ダブルスポットのレーザー光は、エネルギーの強い
ところと弱いところができてしまいます。
（図１－照射部位の断面・出力分布・エネルギー分布）

【図１】



解析画像（ビームプロファイラにて）

THE RUBY は、フラットで切れのいいビームが照射されますので、均一なホワイトニングが起こり、照射部位の境界が明瞭です。白く抜けた皮膚はレーザー光を反射しますので多少のオーバーラップを気にする必要はありません。
THE RUBY のMAXパワーは十分に余裕を持って設計されていますので、ホワイトニングが起こる最小のパワーを選択して治療することで、病変部を素早く痂皮化へと導き、可能な限り炎症を抑えた治療が実現できるのです。

JMEC
FOR THE PATIENT'S SMILE